

SNSを活用した次世代を担うZ世代へのアプローチ

県内の有機農業者や持続可能な取組を行う企業、オーガニックビレッジ宣言式など、県内でキラリと光る取組を徹底取材し、その魅力をInstagramで発信。農業の魅力をZ世代をメインに幅広い層に向けて周知した。

○ 施策分類

広報

○ きっかけ・背景、課題の把握

未来につながる持続可能な農業や食に関する情報発信等を行う「食ミラプロジェクト」は、関東農政局本局若手職員だけが所属対象であったが、今年度より拠点職員も対象となった。若い世代に向けた茨城県農業の魅力発信のため、当拠点職員が令和6年7月から「食ミラプロジェクト」Instagram班に所属し、活動を開始。（関東管内の拠点参加は2例目）

○ 取組の内容

みどりの食料システム戦略に関連した取組を行う農業者・団体等取材し、1～2分の短い動画（リール投稿）等を作成。食ミラプロジェクトInstagramに投稿を行う。

○ 効果・成果、今後の方向性

当拠点管内の事例として、農業者・団体等を紹介する動画を5本投稿。令和6年11月時点での各投稿のリーチ数は平均430前後。各投稿から1週間で、フォロワーが平均約23人増加。

また、令和7年1月に自治体広報紙で、食ミラプロジェクトInstagramが紹介され、幅広い層へのPRが図られた。

今後も、みどりの食料システム戦略に関連した取組等を行う農業者・団体や、茨城県の伝統料理・伝統野菜等を紹介し、茨城県農業の魅力を発信していく。



茨城県拠点管内の投稿

体制図

